

昨年市内の個人のかたのご厚意により、「漂泊の詩人」と呼ばれている伊良子清白が写っている古写真を教育委員会へ寄贈していただきました。

寄贈していただいた写真は4枚で、小浜尋常小学校（旧小浜小学校）の大正13年から昭和9年までの卒業記念写真です。

清白は小浜小の校医を勤めていましたので、写真に加わっていたものと考えられます。

羽織を着た清白が生徒やほ



大正13年の集合写真です



清白が鳥羽で過ごしていた時の写真は少なく、写真の裏には、撮影した写真館の名前や、写っているかたの名前、撮影年月日などがメモされていて、これらの写真は当時の清白をうかがううえで、非常に貴重な資料です。

鳥羽のお宝 再発見!



vol.22

教育委員会生涯学習課
☎ 1268

伊良子清白の写真が寄贈されました

かの先生方とともに写っています。羽織の袖に腕を通し、ポーズを決めているものや、少しムスツとしていた表情や、よそ見してしまっているものなど、いろいろな清白の表情を確認することができます。

みんなで子育て



子育て広場 だっこでほっと

生活リズムはなぜ大事?

vol.15

子育て支援センター
☎・FAX 7221

今年例年にならない暑い暑い夏を過ごしました。

そんななか、「朝なかなか起きない」「ごはんを食べない」「ジュースやアイスばかり欲しがる」「夜なかなか寝ない」とお母さんたちの困った声：「そこで、今日から「9月」ということで、こどもたちの生活習慣を見直してみませんか？」

最近「早寝・早起き・朝ごはん」とよく耳にします。まずは「早く寝かせる」より「起こす」方が楽です。だっこしたり、じゃれあうなど、こどもがちゃんと目覚めるまで向き合う時間をつくってあげるといいですね。そのためには、お母さんも少しゆとりをもって起きてください。起きたら部

屋のカーテンを開けて太陽の光をたっぷり浴びましょう。体も脳も目覚めます。日中ではできるだけからだを動かして遊べるように、保育所や幼稚園の園庭開放や、支援センターをうまく利用してください。

朝食は家族一緒にいいですね。その中でこどもの笑顔を見ることがきつと一日の活力になるでしょう。

そして夜。「寝かしつけ」とは、寝かせるためのしつけです。静かに本の読み聞かせをしたり、添い寝をしてトントンするなど、こどもが安心して眠りにつきやすい方法を探してあげましょう。

こどもの心や体、行動は生活リズムに深く結びついています。ご家族で参考にしてください。